

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	協働のむらづくり事業
事業主体 (連絡先)	飯山市 飯山市役所 経済部 農林課 耕地林務係 電話 0269-67-0729(課直通)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業 (6) イ農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	6,946,993円(うち支援金:4,133,000円)

事業内容

事業実施区及び飯山市で打合せ、または現地立会を行い、事業の施工計画を立案。その施工計画に基づき、飯山市が事業実施区へコンクリート製品・生コンクリート等の原材料の支給、または施工に必要な建設機械等の借上料を支援。事業実施区の地域住民による地元施工により、整備されていない農業施設(農道・林道・農業用水路等)の改修・改良を実施。

- ・農道舗装延長 L=242.4m ・林道舗装延長 L=55.0m
- ・農業用水路延長 L=587.2m
- ・地域住民参加人数 総計 258名



【農道の舗装作業】

【目標・ねらい】

- ①維持管理労力軽減及び生産効率の向上を図る
- ②協働作業で地域の活性化を図る
- ③地元施工で安価に施工する
- ④地域に即した整備を図る

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・自らが発意し作業することにより、地域住民の連帯と活性化に繋がった。
- ・事業後も愛着を持ち農業用施設を利用し、より一層地域に即した整備が進められるようになった。

事業効果

- ① 地元施工であるため、業者施工に比べて 60%程の事業費で実施できた。
- ② 用水路等の整備では、維持管理労力の軽減及び漏水による水量不足も解消され、農業生産の効率を高めることができた。
- ③ 農道等の整備では、農・林作業の省力化及び作物輸送の効率化を推進することができた。
- ④ 農業施設を整備したことにより、施設の老朽化等に起因する耕作放棄を未然に防止することができた。

今後の取り組み

農業従事者の減少や田畑の耕作放棄の防止を図れるよう、更なる効率的な基盤整備に引き続き取り組みたい。また今回施工した農業用施設に対し、愛着を持ちながら管理していただけるよう協働を進めていきたい。

※自己評価(事業評価)欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫改善を要する点がある